

2017年4月13日

<報道関係各位>

一般社団法人日本化学工業協会

“改正安衛法”の概要と実践的なリスクアセスメント手法を紹介 「改正安衛法対応 リスクアセスメントセミナー」を東京・大阪で開催

一般社団法人日本化学工業協会（住所：東京都中央区、会長：石飛 修（住友化学(株)代表取締役会長）以下、「日化協」）は、2016年6月に施行された改正労働安全衛生法で事業者には義務付けられた化学物質の作業リスクアセスメント（評価）業務に従事する責任者・担当者育成を支援するため、化学物質管理の基本的な考え方や具体的なリスクアセスメント方法を紹介する『改正安衛法対応 リスクアセスメントセミナー』を東京・大阪で開催します。

昨年開催した『改正安衛法対応 リスクアセスメントセミナー』（全11回）には500名を超える参加をいただきました。その参加企業の7割以上が日化協会員以外の企業様で、素材メーカーのみならず、食品関連及び機械・器具製造企業、建設関連企業、病院、学校など幅広い分野の皆様に参加をいただくという大きな反響をいただいたことから、今年も化学物質管理の基礎から、改正安衛法で求められるリスクアセスメントの概要、日化協の提供するツールを用いたリスクアセスメント手法までを広く紹介します。日化協では6月9日（金）の東京開催を皮切りに、12月までに東京（3回）、大阪（2回）で本セミナーを開催する予定です。

改正労働安全衛生法では安全性データシート（SDS）の交付義務の対象である663物質について、業種、事業規模にかかわらず製造・取扱いを行う全ての事業場で、危険性・有害性に関するリスクアセスメントを実施することが義務付けられています。日化協では、化学業界の自主的な活動として、サプライチェーン全体を通じた化学物質のリスク評価の実施と有害性情報の共有を推し進めるべく、リスク評価支援ポータルサイト「JCIA BIGDr」を開設して、化学物質データベース検索機能やリスク評価支援ツールを提供するなど、事業者の適切な化学物質管理を支援しています。

2017年度「改正安衛法対応 リスクアセスメントセミナー」概要

| 開催地 | 時間 | 会場 | 開催日程 |
|-----|-------------|------------|-----------------------|
| 東京 | 10:30~17:00 | 日本化学工業協会 | 6/9(金)、7/21(金)、※第5回未定 |
| 大阪 | 10:30~17:00 | 大阪科学技術センター | 6/16(金)、10/4(水) |

- 内 容：
- 化学物質の管理と改正安衛法
 - 改正安衛法でのリスクアセスメント
 - 「危険性」のリスクアセスメント／ツール紹介
 - 「有害性」のリスクアセスメント／ツール紹介
 - 「有害性」リスクアセスメント支援ツールの使い方

対 象： 対象化学物質を製造・取り扱うリスクアセスメント業務に従事する責任者・担当者など

定 員： 80名（定員に達し次第申込を締めきります）

受講料： 日化協/共催協会会員 2,000円/人、一般 8,000円/人

主催： 一般社団法人日本化学工業協会

共催： 関西化学工業協会、化成品工業協会

後援： 厚生労働省

詳細・申込： リスク評価支援ポータルサイト「JCIA BIGDr」を参照
 （セミナー申込は、4月13日より受付開始）

URL: <http://www.jcia-bigdr.jp/jcia-bigdr/anei#seminar>

お問い合わせ： 一般社団法人 日本化学工業協会 化学品管理部

e-mail: seminarentry@jcia-net.or.jp

《本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先》

一般社団法人日本化学工業協会 広報部 松本 TEL:03-3297-2555